

平成24年度 第23回関東高等学校バスケットボール新人大会

平成25年2月9日(土)

【男子】1回戦 小瀬スポーツ公園体育館 Bコート 第4試合

つくば秀英 (茨城県)	77	16 - 18	81	県立市川 (山梨県)
		20 - 21		
		14 - 20		
		27 - 22		
		-		

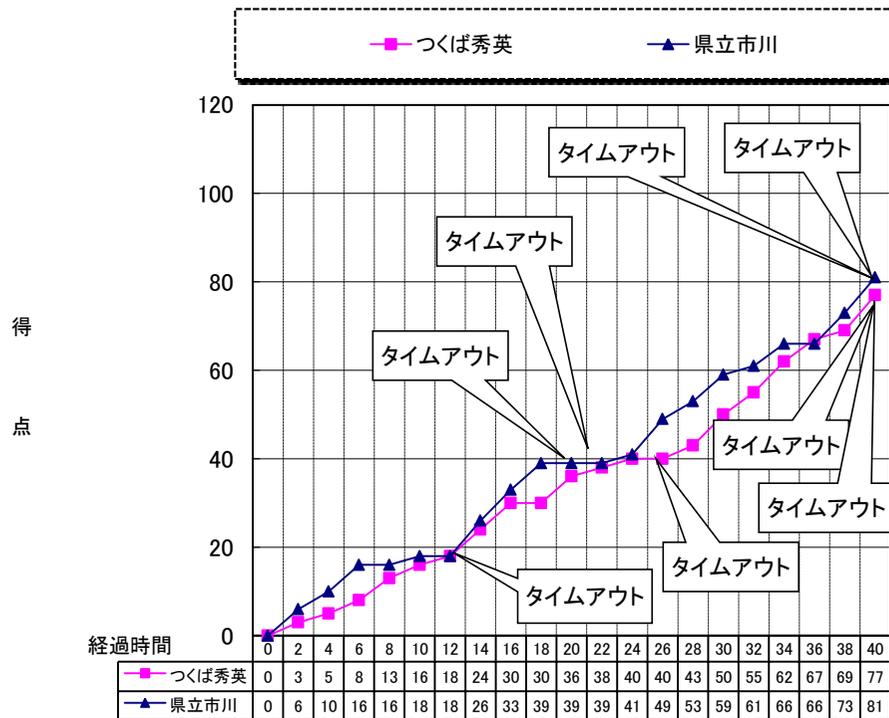
つくば秀英

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	梅垣 力也	12	1	4	4	13	1	2	4	5	5	10	1	0	2	3
5	中野 光															
6	永田 周平															
7*	出津 裕也	6	0	3	3	13	0	0	4	5	2	7	2	0	0	1
8*	一見 健太	27	6	13	4	10	1	1	2	2	5	7	2	0	0	1
9*	青木 裕哉	15	1	4	6	15	0	0	1	0	8	8	11	3	0	2
10*	坂庭 夏輝	13	3	5	2	5	0	1	4	0	4	4	1	3	1	1
11	倉持 敬之	2	0	0	1	3	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0
12	金田 胤人	2	0	3	1	1	0	0	4	1	1	2	0	0	0	0
13	奥澤 真弥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
14	宮崎 巧真															
15	堀部 寿貴															
16	古矢 匠															
17	境 大成															
18	田口 誉															
HC	稲葉 弘法/TEAM									0	4	4				1
チーム		77	11	32	21	60	2	4	19	14	30	44	17	7	3	10
*スターティングメンバー	確率		34.4%		35.0%		50.0%									

県立市川

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	稲葉 神	20	0	7	9	13	2	2	2	3	3	6	6	0	0	9
5	加納 虹輝															
6*	岩下 哲也	10	0	0	5	15	0	0	1	8	15	23	2	0	0	0
7*	渡邊 瑛人	27	0	0	12	23	3	8	2	12	9	21	5	4	2	2
8*	岩田 侑人	0	0	2	0	1	0	0	0	1	2	3	0	0	0	2
9	花香 勝也	3	1	2	0	3	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1
10	芦沢 昌哉															
11	落合 悠斗															
12	伊藤 淳															
13*	岩下 靖男	8	0	2	3	7	2	3	0	4	5	9	2	1	2	4
14	渡邊 克樹	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
15	イアンケルセン															
16	福田 康哉	13	3	11	2	4	0	0	1	0	3	3	3	1	0	0
17	旗持 悠															
18	小林 晋士															
HC	吉川 仁/TEAM									2	5	7				0
チーム		81	4	24	31	67	7	13	6	31	42	73	18	7	4	20
*スターティングメンバー	確率		16.7%		46.3%		53.8%									

2分毎による得点の推移



戦評

1Q 秀英マッチアップゾーン、市川マンツーマンディフェンスでゲームは始まる。両チームともに硬さが見られる中、市川が速い展開から④稲葉、⑦渡邊で得点を重ね8-16とリードする。一方、秀英はディフェンスを変化させ市川のミス誘い、⑧一見、⑩坂庭で得点差を詰め、16-18の2点差で1Qを終了する。

2Q 2Qに入り、両チーム共に落ち着きを取り戻す。秀英は⑧一見、⑨青木を中心に、市川は⑦渡邊のリバウンド、⑩福田のスリーポイントで得点を重ねる。30-39となったところで秀英ベンチはタイムアウト。タイムアウト後、両チームともディフェンスを変化させリズムを握もうとする。リズムを握んだのは秀英。連続スリーポイントで36-39とし、ハーフタイムとなった。

3Q 秀英④梅垣の連続ジャンプシュートで40-39と立ち上がり逆転するも、その後単発なアウトサイドが続き得点が伸びない。一方、市川はディフェンスリバウンドからアーリーオフenseが芽え4連続得点で40-47とし、秀英がたまたまタイムアウト。その後市川1-2-2、秀英1-2-1-1と両者オールコートの主導権争いが続き50-59の9点差、市川リードで終わる。

4Q 秀英の1-2-1-1オールコートに対しコート中盤でのパスミスでなかなかリズムがとれない市川は秀英の猛攻に合い、残り3分で69-69と再び同点に追いつかれる。しかし、市川は⑦渡邊、⑥岩下のゴール下で引き離す。秀英も最後まで粘りをみせるがゲーム終了直前、市川④稲葉がフリースローを決めゲーム終了となった。

息詰まる接戦は77-81で市川が制し、勝利2回戦へ駒を進めた。

主審	菊池信吾	第1副審	中島弘幸	第2副審	—	記入者	西室正人
----	------	------	------	------	---	-----	------